

形式試験成績書

型 録 番 号	3322EL
製 品 名	引掛形さし込みプラグ(L 型)
電 気 用 品 安 全 法	特定電気用品適合品
定 格	3P 30A 250V

試験項目	内容	結果
構造試験	外観、構造、寸法、材料、色相の適否	合格
絶縁抵抗試験	500 V の絶縁抵抗計で以下の部分を測定し、100 MΩ 以上であること。 (1) 極性を異にする充電金属部間 (2) 充電金属部と非充電金属部との間	合格
耐電圧試験	500 VA 耐電圧試験機を使用し、絶縁抵抗試験で測定した部分について、交流電圧 1500 V、1 分間に耐えること。	合格
ねじ端子部の接続部 強度試験	(1)トルク強度 適用電線を引締接続、又は圧着端子で接続し、1.5 N・m のトルクを加えたとき、端子又は端子ねじの破損等の異常が生じないこと。	合格
	(2)電線保持力 適用電線を引締接続し、端子ねじに 1.0 N・m のトルクを加えたのち、電線と器具との間に引張荷重 50 N を 1 分間加えた後、端子又は端子ねじに破損、電線の脱出等の異常が生じないこと。	合格
外郭強度試験	(a)外郭押圧強度 本体を厚さ 15 mm 以上の堅木の平らな板の間に挟み、押圧荷重 600 N を 1 分間加えたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障が生じないこと。	合格
	(b)振子自重落下強度 本体を 1 m の高さから 3 回自然落下させたとき、外郭の破損その他使用上有害な故障が生じないこと。	合格
引張荷重試験	(a)対応するコンセントを通常の使用状態に正しく組合せ、その間に 300 N の引張荷重を連続して 1 分間加えたとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障が生じないこと。	合格
	(b)コードを正しく接続し、コードと試験品との間に 300 N の引張荷重を連続して 1 分間加えたとき、外郭又はコードグリップの破損その他使用上有害な故障が生じないこと。	合格
コード引止部の 強度試験	コードとコード引止部の間に徐々に引張荷重を加え、90 N で 1 秒間の操作を 25 回行ったとき、コード引止部の破損がなくコード接続部のズレが 2 mm 以下であること。	合格
耐熱試験	80 °C の恒温槽内に入れ、7 時間経過ののち取り出し、室温まで冷却したとき、軟化、変形、膨れその他使用上有害な異常が生じないこと。	合格

(注)この試験は JIS C 8303、JIS C 8306 及び電気用品安全法に基づいて行ったものである。

作成年月日	‘22 年 2 月 8 日	改定年月日	
-------	---------------	-------	--